

図書館だより

平成 22 年 09 月 15 日発行

加茂水産高校図書委員会 (担当: 1S)

NO. 11

今学期も残す事 15 日になりました。10 月 1 日は始業式につり大会と行事が待っています。今回は学校行事に合わせて少しだけですが「**釣り本**」を増やしましたので、紹介します。

『堤防・波止必釣！海釣り仕掛け集』

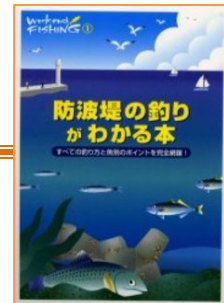
イラストと写真でわかりやすく解説！魚種別に最新の仕掛けを紹介！釣り方が変われば、仕掛けも変わる。35 魚種の釣り方別、最新仕掛けを一挙に公開。海釣りデビューに最適な、堤防釣り仕掛けを一冊の本にしました。



『防波堤の釣りがわかる本』

菅井康司 / 著

海釣り入門にもっとも適しているのが防波堤釣り。防波堤周辺に棲息している魚から、えさを求めてやってくる大型魚まで、すべての対象魚の習性とその釣り方を、仕掛け図とポイントで解説。



『新溪流ルアー入門』 宇野章則 / 著

人気のミノーイングはもちろんのこと、やっぱり大事なスプーン&スピナーの釣りから、基本装備のそろえ方まで、溪流ルアーフィッシングの初歩をひと通りに身に付けよう。ビギナーのために溪流のベーシックをやさしく解説。溪流ルアーフィッシングの「いま」が分かる。



お知らせ

定期購読していました、「国民生活」は 8 月号を最後にして、定期購読を休刊する事になりました。

司書が薦めるこの 1 冊

『再会』 横関大 / 著

ミステリが好きな人へお薦めの作品です。テンポよし、不思議さよし、個性的な登場人物よしで、結末がどこか切ない！作品も雫井脩介氏にどこか似ているような雰囲気でした。「全てはタイムカプセルにとじ込めた一はずだった。誰がうそをついている？幼なじみの四人が校庭に埋めた拳銃は、二十三年の時を経て再び放たれた。それぞれの思い出が重なる時、時を越えたさらなる真実が目覚ます」



「吸涙鬼 Loves of Teare」 市川拓司 / 著

吸血鬼に“血”が必要なように、吸涙鬼には“涙”が必要——人と深く関わる事なく生きていた。けれど、たった一人の人を見つけてしまった。二人に待っていたものとは！？『いま、会いにゆきます』の作者 5 年ぶりの長編純愛ファンタジー。



「日本人の知らない日本語 ①～②」

蛇蔵&海野風子 / 著

現在、放送されている原作です。漫画形式なので読みやすいだけでなく、勉強にもなる作品です。



図書館準備室に置いてあります。借りたい人は声を掛けて下さい。

